

# 稲作情報

(最高分けつ期頃の管理)

令和3年度第3号

令和3年6月15日発行

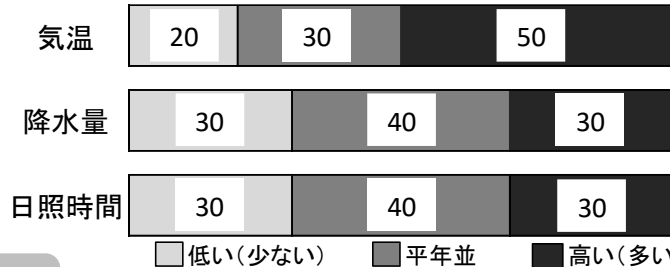
福島県喜多方農業普及所、JA会津よつば、  
喜多方市、北塩原村、西会津町

## 天気予報

天気は、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。

向こう1か月の平均気温は、高い確率50%、降水量及び日照時間は、平年並みの確率40%です。

### <1か月予報> (6/3 仙台湾気象台 発表)



## これまでの生育状況

- ・田植作業は、平年並みに進みました。
- ・強風時や低温時に田植えを行ったほ場では、活着の不良や遅延が見られています。

### <田植及び活着の状況>

	始期(5%)	盛期(50%)	終期(95%)
本年	5月12日	5月18日	5月27日
平年	5月12日	5月18日	5月25日

### <病害虫発生状況>

- ・現在のところ、特に問題となっている病害虫の発生は見られませんが、最低気温が16℃以上になり、周期的な降雨が見られたら、葉いもちの発生に注意しましょう。
- ・補植用苗は、葉いもちの伝染源となりますので、土中に埋めるなど早急に処分して下さい。

## 水管理

浅水管理～中干し～間断かん水

### 茎数確保の目安(中干し前)

品種	目標茎数(本/m <sup>2</sup> )	植付株数(/坪)	茎数(/株)
コシヒカリ	500	60株 (株間18cm)	27本以上
	470	50株 (株間22cm)	31本以上
ひとめぼれ 天のつぶ	550	60株 (株間18cm)	30本以上

### (1) 分けつ期

- ・目標茎数を確保するまでは、分けつを促すため水深3cm程度の浅水管理とします。入水は夕方～朝方に行い、日中は止水とし、水温の上昇を図ります。
- ・特に疎植栽培(株間22cm以上)の場合は、長めに浅水管理を行い、分けつを十分に確保しましょう。
- ・ガスわきが多い場合は、温暖な日を選んで2、3日落水し、ガス抜きを行いましょう。

### (2) 中干しと溝切り

- ・目標茎数を確保したら、早めに中干しを行いましょう。
- ・中干しは、田面に1cm程度の亀裂が入る程度(足跡がつく程度)を基準とし、出穂の30日前(コシヒカリで)までには終了させます。

- ・中干し終了後は、間断かん水や飽水管理（常に足跡や溝に水が溜まっている状態を続ける管理）を行います。はじめは走り水程度とし、数日かけて間断かん水や飽水管理に移行します。
- ・中干し初期に圃場内に5mに1本程度の溝切りを行うと、中干しやその後の水管理が容易になります。溝はすべて連結し、水口と水尻につながります。

### (3) 用水管理

- ・現在のところ用水は足りているようですが、渇水の場合に備えて施設の点検や地域で話し合いを進めておくとともに、掛け流し等のムダな使用を避けるなど、普段から用水の有効活用に心がけましょう。

## 雑 草 防 除

- ・残草が多い場合は、草種にあった中・後期除草剤で防除しましょう。

### 残草対策に有効な除草剤の例(移植水稻)

除草剤名	対象	使用時期	使用量(希釈水量)	使用方法
フォローアップ1キロ粒剤	一年生雑草、ホタルイ、クログワイ、オモダカ等	移植後15日～ <u>ルイ5葉期</u> （ <u>イネ4葉期以降</u> ）（但し、収穫60日前まで）	1kg/10a	湛水散布又は無人航空機による散布
マットSM1キロ粒剤	一年生雑草、ホタルイ、オモダカ等	移植後15日（ <u>イネ5葉期以降</u> ）～ <u>ルイ3.5葉期</u> （但し、収穫60日前まで）	1kg/10a	湛水散布
ハサラン粒剤	一年生雑草（イネ科を除く）、ホタルイ、クログワイ、オモダカ等	移植後15～55日（但し、収穫60日前まで）	3～4kg/10a	落水散布又はごく浅く湛水して散布
ヒエクリーン1キロ粒剤	ルイ	移植後15日～ <u>ルイ4葉期</u> （但し、収穫45日前まで）	1kg/10a	湛水散布又は無人航空機による散布
クインチャー1キロ粒剤	ルイ等	移植後7日～ <u>ルイ4葉期</u> （但し、収穫30日前まで）		
クインチャーEW		移植後20日～ <u>ルイ6葉期</u> （但し、収穫30日前まで）	100mL/10a (25～100L/10a)	湛水散布又は落水散布

※農薬を使用する場合は、農薬のラベルや最新の登録情報を必ず確認し、使用基準、使用方法にしたがって正しくお使いください。農薬を使用したら、忘れずに栽培日誌に記録しましょう。

## カ メ ム シ 対 策

- ・斑点米の被害を引き起こすカメムシ類は、ほ場周辺のイネ科雑草で繁殖し、イネが出穂するとほ場内に侵入してきます。畦畔やほ場周辺の雑草地等の草刈りを地域で計画的に行い、カメムシ類の防除に努めましょう。
- ・ほ場内のノビエやホタルイもカメムシ類を誘引しますので、確実に除草しておきましょう。

- ◇ 草刈り作業が本格化する時期です。安全対策を徹底し、農作業事故を未然に防ぎましょう！
- ◇ 気温が高くなる時期なので、熱中症に注意しましょう。無理をせず、こまめな水分補給を！

★本情報の内容や米づくりに関するお問い合わせ、相談はこちらへどうぞ。

会津農林事務所喜多方農業普及所

TEL 0241-24-5744

J A会津よつば 喜多方営農経済センター営農振興課

TEL 0241-21-1801